

猛暑の中、戸塚消防団第七分団(4名) の丁寧な指導で14人の地域住民の方が 初期消火法、搬送法、応急手当法の知識 と技術を学んだ。消火器の説明を室内の 中で受けたあと、2班に分かれて外で 「火災の発生を伝える」、「119番に 連絡する」、「消火活動する」など初期 消火法を実習した。その後、室内に戻り 開会式を行い、搬送法は毛布とポールを 使用した簡易担架、毛布だけの担架、担 架を用いない背負い搬送、一人での搬送 など様々な技法を学びました。最後に三 角巾を使用して結び方、腕のつり方、頭 部、手首、足首などの処置について学び ました。災害に強い地域社会づくりに向 けて有意義な時間を過ごせました。























